

らんらん組 保護者会資料（園長）

1. 生活習慣の進展 健康で安全な生活を自ら作り出す

- 食事(お箸もつかって 会話も楽しい) 子どもクッキングもたのしみ
- 睡眠(夜の睡眠時間は変えない 10～11時間)
 - 夜の時間が大事 お昼寝は夜の補助線
- 着脱(季節にあった服装) 帽子 戸外遊びにかなう靴 サイズ

2. 自分自身への肯定的な感情から安心して自己発揮できるように

- やりたいことを見つけて夢中になって遊び込む。ダイナミックな遊びも好むようになっていく。
- もっとこうしたい！これをやりたい！という気持ちから生まれる、問いや課題に向けて取り組む創意工夫が深まっていく。わかる、できるがうれしい。見せたい教えたい。
- ちょっと無理かな？でもやってみたい。でもできないかも、でも気になる・・・勇気と挑戦

3. 集団生活での過ごし方

- 友達への親しみの感情がふくらみ、共に遊ぶ世界が深まっていく。
- にこにこ組以下の子どもたちなど、徐々に年下の子どもにも目が向くようになっていく
- 年上の子どもたちへの憧れが生まれそれを真似してやってみたいと思うことがふえる
- 振れ幅が大きいようにみえることも増える

4. 保育園と家庭での連携

- 安全基地が大人から子ども同士の関係へ発展してく
- 友達とわかりあう喜びに深まりがみられ(共感)お友達といることが楽しい → お友達のお家に行きたいなどの希望がでてくるかもしれない
- ちょっと難しいなと思えそうなことも挑戦したがるので、その不安感を支えながら成功する体験を増やしてあげると自信が育つ。

5. 今後の成長や進級に向けて

- すいすいの生活をよくみて真似て取り入れることが増える
- 卒園式に在園児代表として参加してもらうかも